

# クルーズ船「飛鳥Ⅲ」が函館港へ初寄港しました

函館市 港湾空港部 港湾空港振興課

2025年7月22日(火)、郵船クルーズ株式会社の新造船「飛鳥Ⅲ」(52,265トン)が、函館港若松ふ頭に初めて寄港しました。今回のクルーズは「飛鳥Ⅲ」とつて記念すべき初航海であり、その最初の寄港地として函館を選んでいただいたことは、非常に光栄であり、大変思い出深い出来事となりました。

当日は晴天に恵まれ、まるで初寄港を祝うかのような天候の中、市民や乗船客が見守るなかで歓迎セレモニーが行われました。函館大学付属有斗高校マーチングバンドによる演奏を皮切りに、船長と函館市長との記念盾の交換、花束や地産品の贈呈、さらに函館名

物「いか踊り」の法被をプレゼントし、和やかな雰囲気に包まれました。

また、函館クルーズターミナル内には「おもてなしブース」を設け、函館および道南の特産品を振舞いました。出港の際には市立函館高校吹奏楽局による見送り演奏が行われ、隣接する函館市青函連絡船記念館「摩周丸」の甲板からは、市民の皆さまが記念ハンカチを振って見送り、感動的なひとときとなりました。

今後も、このご縁を大切にしながら、函館ならではの“おもてなし”を充実させてまいります。



函館港に初寄港した「飛鳥Ⅲ」



歓迎セレモニー



「摩周丸」からのお見送りの様子